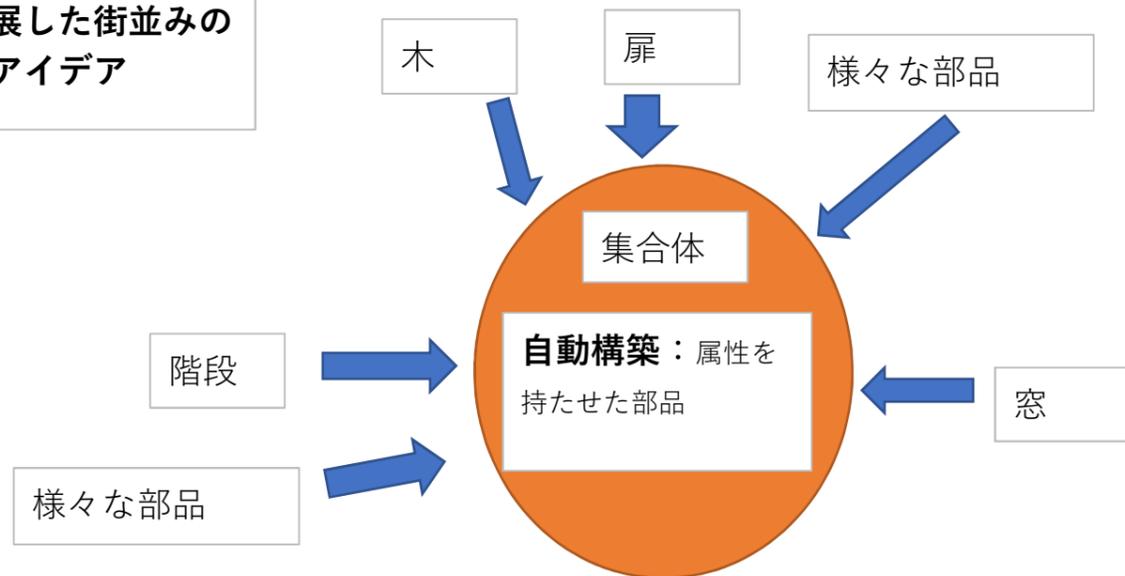


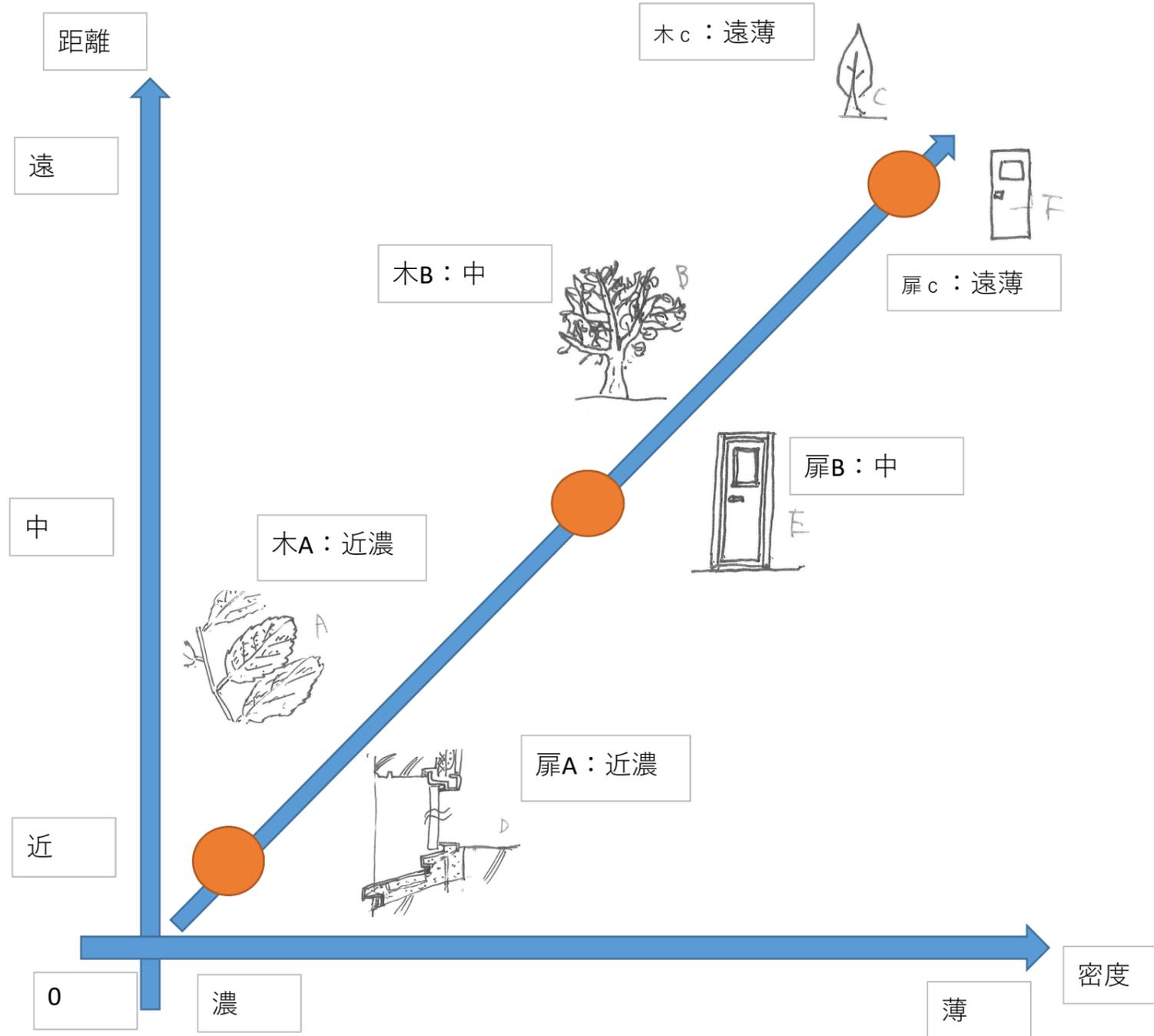
パースイメージを補助する為の自動構築した建造物、それを発展した街並みのアイデア

階段・扉・窓等の属性を持たせた部品の集合体で、建造物を自動構築する。



- ・この各部品に対し、実写もしくはCG(パース)で、近濃・中・遠薄の3種類ずつデザインする。
- ・その3種類を1組とし、様々な街のパターンを組でまとめる。
- ・組の中には、街並みとの調和の切り口にできるような色や形、人工物と自然、各要素の割合等のパラメータを持たせておく。
- ・組の部品は、実写もしくはCGにて、大阪梅田、東京、香港、フランスパリ、イタリアフィレンチェ等々割合パターンと現場のパターンをAIで近いものを導き出せるように構成する。
- ・それを部品に反映し自動構築してパースにはき出す。

1組	階段	扉	窓	木
近濃		D		A
中		E		B
遠薄		F		C



・この資料は、当該BIMに関する交流勉強会（セミナー）における独自のアイデアを表現したものです。
 ・特定の会社の業務アイデアを表したのではなく、また、任意の団体に内容が確認されたものではありません。